

# 「みえデジプラン」を策定しました!!



「みえデジプラン」について、  
詳しくはこちら!



## 三重県がめざす社会



県が令和4年12月に策定した「みえのデジタル社会の形成に向けた戦略推進計画」(みえデジプラン)は、「みんなの想いを実現する『あったかいDX<sup>(※1)</sup>』」を基本理念に掲げ、デジタル化による生産性の向上や効率化だけでなく、県民の皆さんの時間や気持ちに余裕が生まれて自己実現が図られる、人に寄り添ったデジタル社会の実現をめざしています。

今後、「みえデジプラン」のもと、人々の生活の中心となる「暮らし」、暮らしを支える「しごと」、社会を支える「行政」の3つの分野におけるDXを進めることで、県民の皆さんにとって「誰もが住みたい場所に住み続けられる三重県」となるよう、デジタル社会の形成を推進していきます。

人々の生活の中心となる「暮らし」、暮らしを支える「しごと」、そして社会を支える「行政」の3つの分野で取り組みを進めます。

### 暮らしのDX

県民一人ひとりが健康で心豊かな生活を実感できる  
暮らしの実現

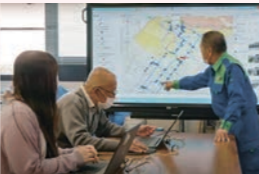
#### 取組例1 デジタルを活用した防災対策

##### めざす姿

地域における防災に関する取り組みや人材育成、防災情報の提供にデジタル技術を活用することで、避難を必要とするすべての人が適切に避難できる地域づくりが進むとともに、県民の皆さんの防災意識が高まり、日ごろから災害への備えが進んでいる。

##### 具体的な取り組み

- AIを活用した幅広い災害情報の早期収集
- 「防災みえ.jp」による防災情報の提供・多言語化
- デジタルマップを活用した効果的・効率的な地域の避難計画の作成の支援



#### 取組例2 ICT<sup>(※2)</sup>を活用した教育の推進～授業の改善～

##### めざす姿

児童生徒が、1人1台端末を活用した分かりやすい授業を通して、意欲的・主体的に学習に取り組む態度や、自分なりの学び方を工夫できる力を身につけている。

##### 具体的な取り組み

- ICTを活用した、地域や社会などの課題を発見・解決する探究学習や、STEAM<sup>(※3)</sup>学習を推進
- デジタル教科書やデジタル教材などを活用した学習活動を充実



### しごとのDX

新事業の創出や生産性・安全性などの向上による持続可能な産業の実現

#### 取組例1 スマート農業・林業・水産業のDXの推進

##### めざす姿

農林水産事業者において、AIなどのICTを活用したスマート技術の導入が進展し、作業の省力化や生産性の向上が進むことで、収入の確保・向上と働きやすい労働環境の整備が図られ、新規就業者など従事者の確保・定着につながっている。

##### 具体的な取り組み

- 農業生産性の向上を図るためスマート技術の現場実装を推進
- スマート技術を活用した森林施業の効率化、効率的な林業生産活動のための林道など生産基盤の整備の推進



#### 取組例2 DX人材の確保・育成

##### めざす姿

県内事業者などのDXに取り組もうとする機運が醸成されており、デジタルに関する知識やスキルを有した人材が増え、産業や暮らしなどさまざまな分野においてDXの取り組みが進んでいる。

##### 具体的な取り組み

- 幅広くテーマを設定したDX人材育成研修の実施
- 高等教育機関などと県内企業が連携して実施するアイデアソン<sup>(※4)</sup>の支援



### 行政のDX

県民の皆さんの利便性の向上や多様な利用者の目線に立った行政サービスの実現

#### 取組例1 行政手続のデジタル化

##### めざす姿

誰もが簡単にスマートフォンなどを利用して行政手続を済ませることができるようになり、利便性が向上している。

##### 具体的な取り組み

- 県独自の手続について、75の重点手続(年間受付件数約11万件)を定め、令和6年度までにデジタル化を実現



#### 取組例2 データ連携・利活用

##### めざす姿

県や市町などが保有するデータを活用した政策立案や新たなサービスの創出により、行政課題、地域課題の解決が進んでいる。

##### 具体的な取り組み

- 県保有データの調査、データ活用方針の策定
- オープンデータ<sup>(※5)</sup>の充実(現行オープンデータライブラリの刷新)
- データ活用プロジェクト(実証)の推進

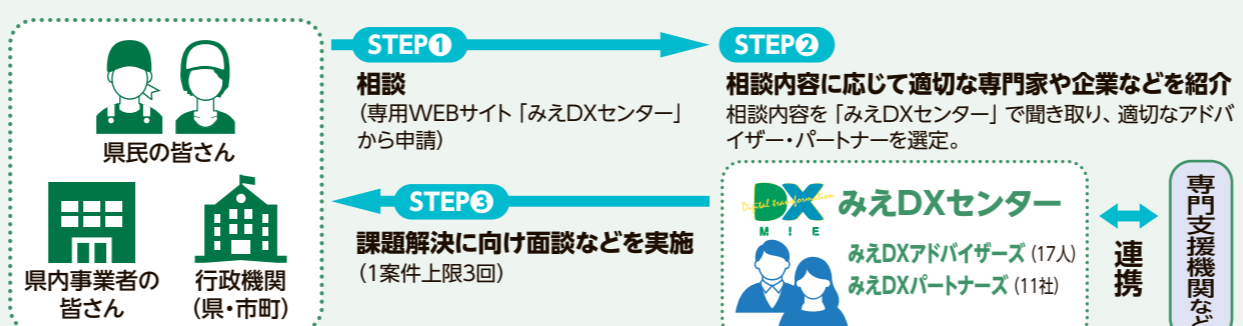


#### 用語解説

- ※1 DX(デジタルトランスフォーメーション)  
デジタルを活用することにより、時間短縮や付加価値の向上を実現し、暮らしやしごとをより良いものにする。
- ※2 ICT  
Information and Communication Technologyの略。情報(information)や通信(communication)に関する技術の総称。
- ※3 STEAM  
科学(science)、技術(technology)、工学(engineering)、リベラルアーツ・教養(arts)、数学(mathematics)の頭文字。
- ※4 アイデアソン  
アイデアとマラソンを組み合わせた造語で、特定のテーマについて時間内にアイデアを生み出すイベント。
- ※5 オープンデータ  
営利目的も含めた二次利用が可能な利用ルールで公開するデータ。

#### 「みえDXセンター」で、相談受付・課題解決に取り組んでいます!

県では、DXを推進するワンストップ相談窓口として「みえDXセンター」を設置しています。DXに関する相談に対して、「みえDXアドバイザーズ」「みえDXパートナーズ」として登録している県内外の専門家や企業が、助言・提案などを行い、相談者を支援します。



#### みえDXセンターからセミナーのお知らせ

- テーマ AIなどの最先端デジタル技術について考える
- 日時 3月23日(木) 13:30~14:50
- 開催方法 オンライン
- 講師 みえDXアドバイザー 齋藤和紀氏
- 内容 大きな注目が集まるAIなど最新のデジタル技術の動向や、それに伴う人材の流動によって、2040年、2050年に向けてどのようなイノベーションが起こり得るのかについてご講演いただきます。
- 申込方法 右の2次元コードからお申し込みください。(3月21日(火・祝)締め切り)

